

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第60回ICANN報告会:2021年5月13日
株式会社インターリンク
Jacob Williams

ICANN | PUBLIC MEETINGS

ICANN

VIRTUAL COMMUNITY FORUM

70



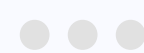
ICANN Prep Week

- Contractual Compliance Update

ICANN Plenary Week

- レジストラ部会ミーティング (RrSG Membership Meeting)
- レジストリ部会ミーティング (RySG Membership Meeting)
- CPHのDNS アブユーズ コミュニティセッション

Contractual Compliance Update



3月11日（木） JST



レジストラのDNSアビュース監査

- アビュース案件の数（通報が5件以上）によって対象レジストラが決定。
- 今回は127社が選択されました。
- 監査のレジストラ回答期間が終わり、ICANNは1,400件の添付ファイルを受理して、現在提出データを分析し、それぞれのレジストラに対しての監査結果と監査報告の初期レポートを4月末に出していました。
- レジストラは初期レポートで指摘された点に関しては、5月中旬までに修正または説明を行う必要があります。
- ICANNからレジストラ、そしてコミュニティへの最終監査レポートが6月以降提出される予定です。

Contractual Compliance Update



ICANN Compliance: Abuse Cases

- 2020年2月～2021年1月までの1年間にICANNが受け取ったアビューズの苦情は2,676件となりました。そのうちレジストラに対して通知を出すまでにいたった案件は248件 (9%)のみでした。
- 2,279件はICANN範囲外「out of scope」とみなされました。
 - 58% - アビューズ証拠の提出がありませんでした。
 - 14% - ドメインはすでに停止されていました。
 - 9% - ドメインはccTLDでした。
- 80件ほどはレジストラがアクションを起こし、解決されました。
(ドメインの停止：41%)

レジストラ部会 (RrSG)



3月25日（木）JST



レジストラ部会の主要な話題

- レジストラ間移管ポリシー
- Whois Conflicts Procedure
- レジストラ部会の情報発信改善
- EPDP Update (SSADとIPCによるODP (Operational Design Phase) の開始の一時停止要望。)

レジストラ部会 (RrSG)



レジストラ間移管ポリシー

- 2020年10月にPreliminary Issue Reportが公開され、パブリックコメントは2020年11月末までで受付が終了しました。
- GNSOは、2021年2月の会議でレジストラ間の移管方針を検討するためにPDPを正式に開始し、チャーターは3月24日に承認されました。

最終的に2つのフェーズで作業を進めて行く方針となりました。

Phase 1a: FOA (Form of Authorization) 及びAuthInfo Codeの必要性、そしてセキュリティを調査する。

Phase 1b: Change of Registrant (CoR) 及びドメイン移管実施後の60日ドメインロックポリシーの必要性を見直す予定です。

Phase 2: Transfer Emergency Action Contact (TEAC)、移管不承認(NACKing)、移管取り消しの仕組み、移管紛争解決ポリシー、及びICANN 承認ありの移管を調査することになっています。

レジストラ部会 (RrSG)



WHOISとプライバシー法の競合に対処するためのICANNの手順 (WHOIS Conflicts Procedures.)

- レジストリ/レジストラがWHOISの個人情報に関するICANN契約条項を完全に遵守することが、現地の法律により妨げられていることを示すことができる手順です。
- 2003年に作成されていた手順で、2017に改定されていました。
- 2021年6月からICANNとCPHは再度改定案を議論し、現代のプライバシー環境に当てはまる手順にする予定です。

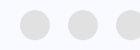
レジストラ部会 (RrSG)



レジストラ部会の情報発信改善

- レジストラへより多くの参考資料を作成したり、情報ウェビナーなどを開催したりして、詐欺やアビュースの傾向に関する情報を共有することにより、レジストラの不可欠なリソースになるような体制を検討しています。

レジストリ部会 (RySG)



2021年3月24日（水）JST



レジストリ部会の主要な話題

- IDN Policy
- RA/RAA Amendment Discussion
- Upcoming Work (CZDS/ WHOIS Conflicts Procedure)
- RySG DNSアビューズ関連活動
- EPDP Update (Legal vs Natural Person)

レジストリ部会 (RySG)



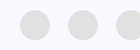
IDN Policy Update

以下がPDPのフォーカスとなります：

- IDN Variant TLDs
- 現在のSLDポリシー

5月のGNSOミーティングでチャーターのレビューと承認を求めています。

レジストリ部会 (RySG)



RA/RAA Amendment Discussion

数ヶ月間においてICANNと議論を行ってしています。以下がディスカッションのフォーカスとなっています。

- Whois Port 43 Sunset
 - レジストリ/レジストラの判断となる??
- RDAPのWebclientの義務について
 - <https://lookup.icann.org/> がメインのユーザインタフェースとなる??

DNSアビュース



2021年3月23日(火) JST



DNSアビュース

- CPH (Contracted Party House) であるレジストラとレジストリは、コミュニティとのエンゲージメントとコミュニケーション向上のため、DNSアビュースの処理に関して実際にどのような作業を行なっているのかを説明するQ&Aセッションが行われました。

レジストリ部会 (RySG)



CPHのDNSアビュース定義

DNS Abuse is composed of five broad categories of harmful activity insofar as they intersect with the DNS: malware, botnets, phishing, pharming, and spam when it serves as a delivery mechanism for the other forms of DNS Abuse.

DNSアビュースとは、DNSに関連するものに限って、マルウェア、ボットネット、フィッシング、ファームング、およびこれらの4つのアビュースを配信するメカニズムとして機能するスパム、の5つの有害なアクティビティによるカテゴリーで構成されます。

DNSアビューズ



RrSG Output on DNS Abuse

TOPIC	REFERENCE / STATUS
Guide to Registrar Abuse Reporting	https://rrsg.org/wp-content/uploads/2020/03/Guide-to-Registrar-Abuse-Reporting-v1.8.pdf
Registrar Approaches to the COVID-19 crisis	https://rrsg.org/wp-content/uploads/2020/03/Registrar-approaches-to-the-COVID-19-Crisis.pdf
Minimum Required Information for whois Data Requests	https://rrsg.org/wp-content/uploads/2020/10/CPH-Minimum-Required-Information-for-a-Whois-Data-Requests.docx.pdf
Incentivisation Programs	White paper in progress
Registrant Protections	White paper in progress
Approaches to business email compromise (BEC) scams	White paper in progress
Central resource for registrants dealing with DNS Abuse	In consideration

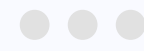
DNSアビュース



RySG Abuse Work

TOPIC	REFERENCE / STATUS
Recommendations for DAAR	RYSG DAAR Working Group Report Additional work pending - TTL on DAAR listed domains
Outreach	Looking for opportunities to work together, starting with understanding their concerns: <ul style="list-style-type: none">• NCSG and ALAC - first meeting completed• BC - scheduled• IPC, SSAC, and ccNSO - scheduling in progress
Output: Registry Operator Available Actions	Explains the technical options available to registries to mitigate DNS Abuse: completed.
Collaboration with PSWG	Continuation of previous work <ul style="list-style-type: none">• Framework for Registry Operators to Respond to Security Threats• New Framework to Address Malware and Botnets at Scale

Thank You



参考資料

- レジストラ間のドメイン移転 チャーター
(Transfer Policy PDP Charter)
<https://community.icann.org/display/TPRPDP/2.+WG+Charter?preview=/161808892/162889772/draft-charter-pdp-transfer-policy-review-24mar21-en.pdf>
- WHOISとプライバシー法の競合に対処するためのICANNの手順
<https://www.icann.org/resources/pages/whois-privacy-conflicts-procedure-2008-01-17-en>

お問い合わせ

gTLD@interlink.ad.jp